

電話診療によりフォロー(静岡市方式)した COVID-19の乳児感染者の病状

第17回 静岡小児感染症研究会
2022.1.29. オンライン@静岡市

田中 敏博

JA静岡厚生連 静岡厚生病院 小児科



利益相反 開示

- 本日の講演に関連して、開示すべき利益相反はありません。

発表者: 田中 敏博

おことわり

- 本日の講演の内容は、演者個人の考えに基づいたものであり、勤務先、所属学会、その他、何らの組織や団体を代表するものではありません。
- COVID-19の、特に重症例の診療に当たられている医療機関および関係者に、敬意を表しつつ、メディア等ではなかなか取り上げられない視点でのお話になる部分もあります。共感できない、あるいは不愉快に感じられる場合もあるかもしれません。ご容赦ください。

自宅/宿泊施設療養者:静岡市方式



自宅療養の子ども 医師がオンラインで見守る「静岡市方式」

2021年2月5日 4時04分

新型コロナウイルスに感染し療養している子どもたちの不安を軽くしようと、静岡市では小児科の医師が電話やオンラインで子どもと家族の状態を見守る「静岡市方式」という取り組みを始めています。

「静岡市方式」は自宅やホテルで療養している軽症や無症状の中学生以下の子どもとその家族を対象に静岡市が去年10月から取り組んでいます。

自宅/宿泊施設療養者:静岡市方式

- 2020年8月、静岡市保健所と市内の病院小児科で話し合い、静岡市内で発生したCOVID-19に感染した小児例は、自宅療養を原則とすることを申し合わせ
- 自宅/宿泊施設療養する小児例に対して、臨時の主治医に
- 初回は状態の把握のために対面診療、以降は電話診療によりフォロー
- 濃厚接触者や感染者である兄弟や保護者を含む家族単位で対応

静岡市方式の実際

当科における臨時遠隔主治医としての対応(-本日)

■小児の感染者:144名

- ✓ 自宅療養:138名、ホテル療養:6名
- ✓ 日齢17~15歳
- ✓ 基礎疾患:先天性心疾患根治術後、ほか
- ✓ 初回対面時処方:解熱剤、去痰剤、気管支拡張剤等
- ✓ 病状悪化による入院への切替はなし

■家族:122世帯

- ✓ 高校生~成人の感染者:136名(妊婦5名を含む)
- ✓ 濃厚接触者:小児 58名/成人 77名

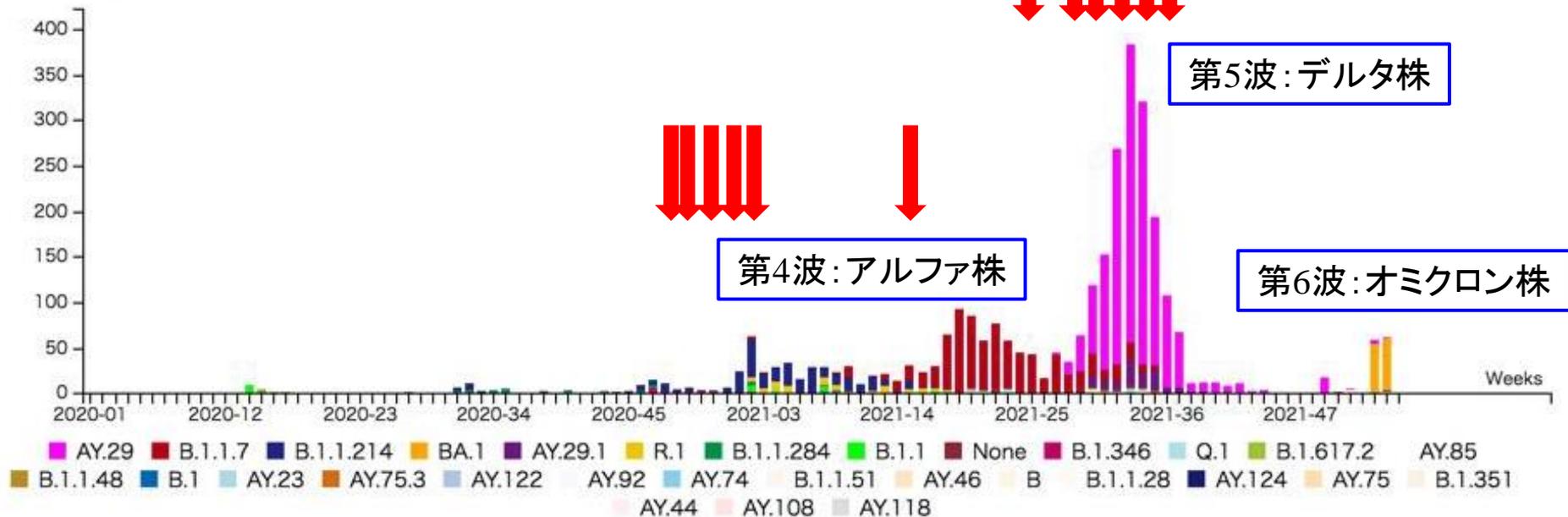
乳児症例：背景

症例	月齡	性別	既往歴	初回検査理由	療養場所
①	0(日齡17)	女		家族内濃厚接触者	自宅
②	1	女		家族内濃厚接触者	自宅
③	2	男		家族内濃厚接触者	自宅
④	4	女	早産/低出生体重児	家族内濃厚接触者	自宅
⑤	4	女		家族内濃厚接触者	自宅
⑥	4	女		家族内濃厚接触者	自宅
⑦	5	男		家族内濃厚接触者	自宅
⑧	7	女		家族内濃厚接触者	自宅
⑨	7	女		家族内濃厚接触者	ホテル
⑩	9	男	停留精巣術後	家族内濃厚接触者	自宅
⑪	9	男		家族内濃厚接触者	自宅
⑫	10	男		家族内濃厚接触者	自宅

ゲノムサーベイランスによる 系統別検出状況(国立感染症研究所)

静岡県

Weekly Top 30 Graph (count each week)



乳児症例：症状の発現

症例	月齢	性別	初回検査時	発症/診断～受診(日)	初発症状
①	0(日齢17)	女	発熱、咳	3	発熱、咳
②	1	女	無症状	2	(下痢?)
③	2	男	無症状	0	—
④	4	女	無症状	1	発熱
⑤	4	女	無症状	2	—
⑥	4	女	鼻汁・鼻閉	2	鼻汁・鼻閉
⑦	5	男	咳嗽	2	咳嗽
⑧	7	女	無症状	0	—
⑨	7	女	無症状	3	咳嗽
⑩	9	男	無症状	-5	発熱
⑪	9	男	無症状	-6	発熱
⑫	10	男	無症状	-10	—

乳児症例：症状の実際

症例	月齢	発熱	最高(°C)	病日	持続日数	鼻汁・鼻閉	咳嗽	その他
①	0	+	38.0	0	10	+	+	去痰薬
②	1				無症状で経過			
③	2				無症状で経過			
④	4	+	38.0	0	1	+	+	発疹、脱毛、下痢
⑤	4				無症状で経過			
⑥	4	+	37.5	3	1	+	+	声がれ、食欲低下
⑦	5					+	+	くしゃみ AA坐薬
⑧	7	+	39.0	0	3	+	+	
⑨	7					+		くしゃみ AA坐薬、去痰薬
⑩	9	+	38.5	0	2			食欲低下 AA坐薬
⑪	9	+	38.4	0	1	+		
⑫	10				無症状で経過			

考 案

COVID-19の乳児症例（～デルタ株への感染）：

- 3-4割が完全に無症状
- 半数程度：発熱、鼻汁・鼻閉、咳
- 発熱：顕著な高熱ではなく、2日程度以内で解熱
- 稀：くしゃみ、下痢、発疹
- なし：嘔吐、痙攣、クループ
- 全体としては軽微なカゼ症状以下
- 乳児だから、月齢3未満だから、と、極端にリスクを高く見積もる必要はないのではないか...

考 案

COVID-19の乳児症例、今後の課題：

■ オミクロン株、今後の変異株においてはどうか？

⇔ ✖「重症化する可能性を否定はできない」

■ 無症状の感染者＝不顕性感染者の感染性？

⇔ どこまで“ほじくり出し作業”を続ける？？？

■ 稀とは思われるが、重症例に学ぶ積み重ね



コロナ患者/自宅療養家族へのアドバイス

- 家族でたくさんお話をしましょう
- 療養期間が終わったら...、ポジティブな話題を
- 過度な隔離は不要です
- 過度な消毒も不要です
- どこで感染したか、なんてどうでもよいです
- 誰かに迷惑をかけたかも...いや、お互い様です
- 後半は元気なだけにストレスがたまるので、上手に発散してください
- 赤ちゃんとの当たり前のスキンシップを大切にしてください
- できるだけ普段通りに過ごしましょう！

結 語

COVID-19の乳児症例：

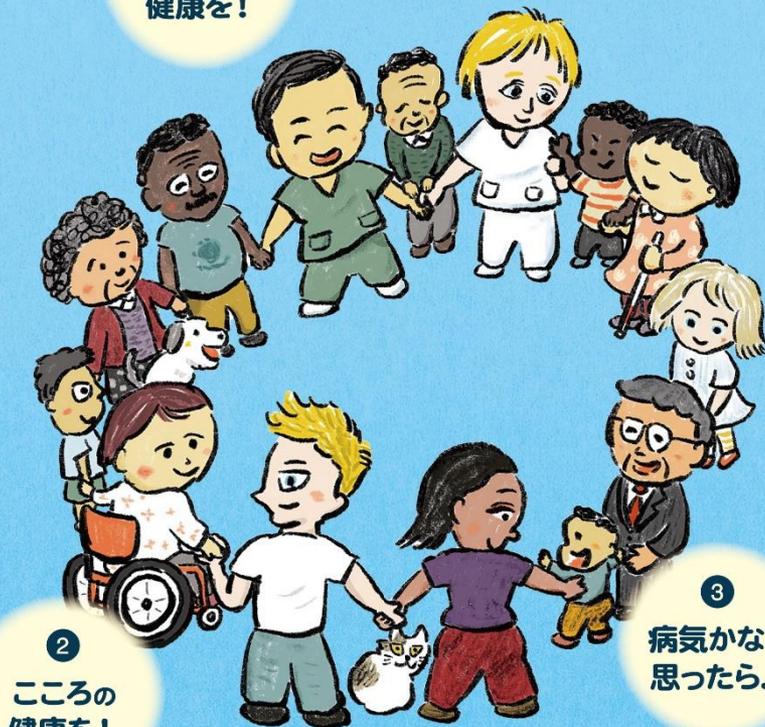
- デルタ株流行時までには当科で静岡市方式により対応した乳児、12例の臨床経過について報告
- 特段の検査や処置、処方をする状態ではなく、初診時から、および経過中の容態変化により入院が必要な症例もなし
- 風邪症候群そのものの病態、経過

“かかってはならない感染症”から、
“かかることもある感染症”への
早期の意識の転換を！

みんなでコロナを乗り越えよう!

① あたり前の健康を!

- ☑ 乳幼児健診、予防接種を予定どおりに
- ☑ ハミガキや検診で歯も大切に
- ☑ 定期受診の必要な病気を後回しにしないで



② こころの健康を!

- ☑ あふれる情報に振り回されないで
- ☑ ご家族・お友達とたくさんお話を
- ☑ 健康についての心配事はかかりつけ医に相談を

③ 病気かなと思ったら...

- ☑ カゼをひいたかなと思っても慌てずに
- ☑ 4-5日程度を目安に改善がなければ
まずかかりつけ医に相談を
- ☑ 苦しければ/辛ければ、ムリをして家で
がんばらずにかかりつけ医に相談を

このフライヤーは
こちらより
ダウンロードできます

